5.15–5.85 GHz、13±1 dBi 指向性八木アンテナ



LCDYA-5150-5850-50は5 GHz帯の指向性リンク用に5150～5850 MHzで動作します。利得は13±1 dBi、水平・垂直ビーム幅は35±5°、30±5°です。資料は垂直偏波、インピーダンス50 Ω、VSWR ≤2.0、最大入力電力50 Wを規定しています。金属構造の寸法は370 × 40 × 1.9 mmで、SMA-J、5 cmのRG141ケーブル、DC接地を備えます。

専門担当者の管理の下で設置し、取り付け部と機器側の接続を確実に締め付けてください。設置位置は現地環境に合わせ、近くの高層建築物や大型金属構造物を考慮して決定します。資料は組み込み取り付け、−30～+65 °Cの動作、湿度10–95%を規定していますが、IP等級やシステム性能の認証は示していません。

電気仕様

項目	値	単位
周波数範囲	5150–5850	MHz
アンテナ利得	13±1	dBi
VSWR	≤2.0	-
偏波	垂直	-
水平ビーム幅	35±5	°
垂直ビーム幅	30±5	°
入力インピーダンス	50	Ω
最大入力電力	50	W
アンテナコネクタ	RG141ケーブル付きSMA-J（5 cm）	-
雷保護	DC接地	-

機械仕様と環境条件

項目	値	単位
アンテナ寸法	370 × 40 × 1.9	mm
梱包寸法	480 × 350 × 110	mm
アンテナ質量	0.1±0.01	kg
動作湿度	10–95	%
レドーム材質	金属	-
動作温度	−30–+65	°C
取り付け方法	組み込み取り付け	-

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。